

平成30年度 愛臨技 輸血検査研究班講演会アンケート

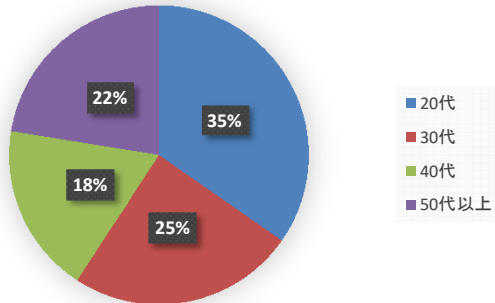
日時：平成30年6月9日(土) 15:00～17:30

場所：愛知県がんセンター中央病院 国際交流センター メインホール

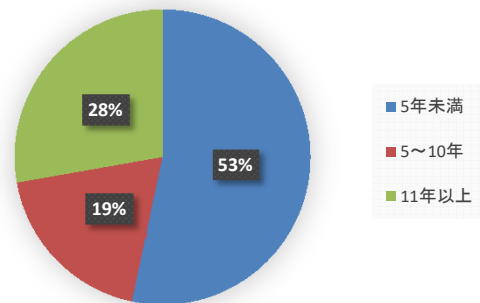
テーマ：日当直時の困った！とその対応

参加人数：124名 アンケート回収：99名 (回収率 79.8%)

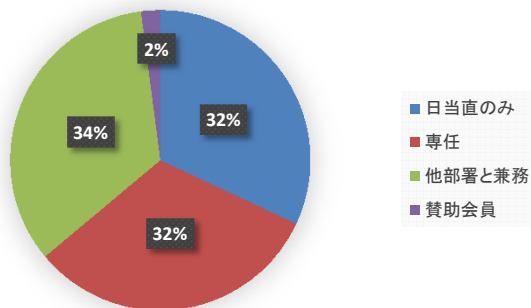
年代別参加者の内訳



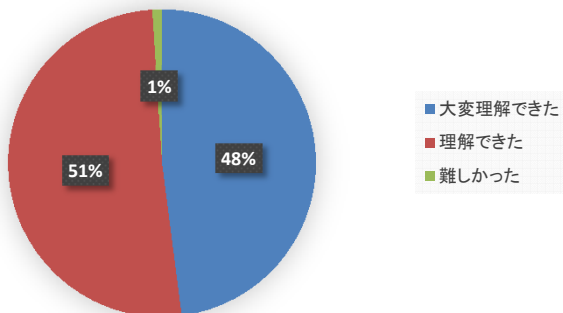
輸血経験年数の内訳



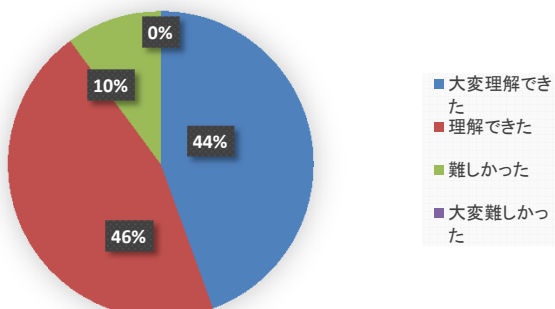
業務形態の内訳



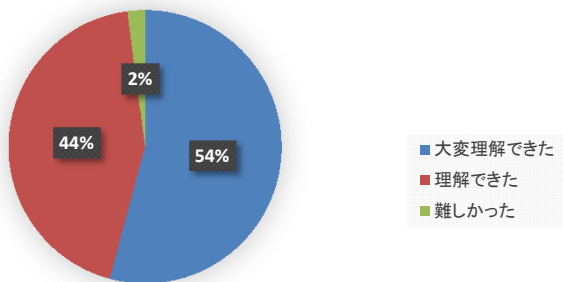
質問1. 講演1『血液型で困った！』の内容はわかりやすかったですか？



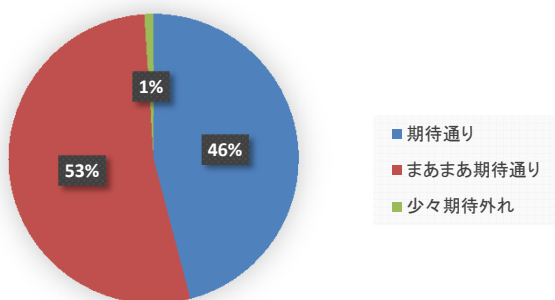
質問2. 講演2『不規則抗体検査・交差試験で困った！』の内容はわかりやすかったですか？



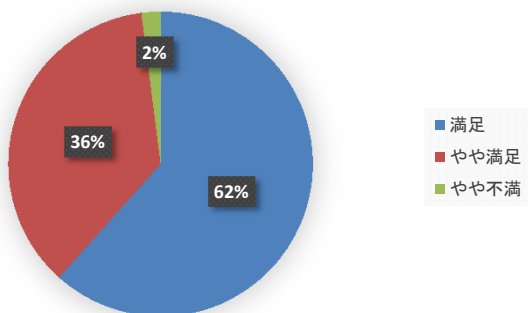
質問3. 講演3『緊急輸血で困った！』の内容はわかりやすかったですか？



質問4 あなたの期待と講演内容は一致しましたか？



質問5 研究会全体を通して満足されましたか？



質問6 今後研究班に希望する研究会・講演会があればご記入ください。

- ・ABO不適合移植の際の輸血対応
- ・自己対照陽性時の対処法について
- ・多発性骨髄腫と検査
- ・基礎、スキルアップ講座の回数を増やしてほしい。
- ・検体に日当直時しか携わらない技師には、血液型の方法等より症例提示してもらって進めてくれる講義の方がありがたいです。こんな抗体があると言われても実際に出くわした際思いつきにくい。結びつきにくい。
- ・垂型等特殊事例、酵素法の必要性の有無
- ・輸血に関する保険点数について
- ・コンピュータークロスマッチの是非、活用の仕方
- ・クリオプレシピテート、フィブリノゲン製剤の県内の使用状況などについて
- ・自己対照陽性時の対応(医師への説明等)もっと詳しく！
- ・HLA、造血幹細胞移植について
- ・日当直者のための基礎内容を今後も聴講したいです。
- ・時間外に困った症例をもっと多く知りたいです。
- ・配布資料の文字、写真などがもう少し大きくしていただけるとありがたいです。

質問7 その他ご意見がありましたらご記入ください。

- ・症例を入れてもらえると身近な感じがして聞きやすいです
- ・緊急輸血で勉強になりました。
- ・普段緊急輸血に関わることのない人にとってもわかりやすい内容だったと思います。
- ・きびだんご参考にさせていただきます。
- ・輸血検査は大事な検査と認識しつつも日当直のみで関わるため常に不安を感じています。今回のような会は助かります。
- ・冷房寒かったです。
- ・マニュアル範囲内しか・・・とベテラン輸血技師の言葉が聞かれましたが手技的な問題ではなく、トラブル時の責任の所在について他院のシステムを知りたいです。
- ・基礎講座の申し込みがあつという間に定員に達していたので内容の資料をHPなどで提示していただけるとありがたい。